

目標達成計画

作成日: 令和 4年 4月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍のため、運営推進会議が開催できていない。	コロナ終息後に、運営推進会議を開催する時に備えて、参加メンバーとの関係性を維持しておく。	GHの現状や取り組みを議事録にまとめ、参加メンバーに送付する。	2ヶ月
2	10	ご家族と入居者の面会が出来ていない。この2年間で、コロナが収まりかけた時に2回だけ、アクリル板越しで面会の機会を設ける。	全てのご家族に、グループホームで取り組んでいることや入居者の現状を知っていただく。	3～4ヶ月に一度、グループホームでのイベントや入居者の日常生活を写した写真を、手紙と一緒に同封して全てのご家族に発送する。出来れば入居者に一筆添えていただく。	12ヶ月
3	36	接遇の向上	全ての職員の接遇の向上を目指し、入居者・職員が心地よい環境を作る。職員同士が注意し合える関係を築く。	入居者・ご家族に対する言葉遣いや電話での対応に気を付ける。職員同士での言葉遣いにも注意する。自分が発した言葉を、相手がどう受け取るかを考える。	12ヶ月
4	49	外出が出来ていない。	コロナ終息後は、入居者の要望に沿って外出の機会を作る。	花見・紅葉・買い物・外食等、季節を感じたり近隣のイベントに参加して、入居者の楽しみを増やし、気分転換を図る。少人数でのドライブは現状でも行っていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。